

公立はこだて未来大学 進路講話

平成 28 年 6 月 24 日 (金)、昨年度に続き今年度も『公立はこだて未来大学』より柳 英克 (やなぎ ひでかつ) 教授をお招きし、2・3 年生の理系選択の生徒を対象に進路講話をおこないました。



柳教授は、NHK の「できるかな」、フジテレビ「ひらけポンキッキ」を始めとし、TV・CM・舞台などで、デザイン、イラストレーション、造形美術、アイデアプランを長年に渡って手掛けてこられました。現在は大学教授として、マルチメディア作品による空間演出やパフォーマンスなどの創作を中心に研究活動を行っていらっしゃいます。昨年度に引き続き、この進路講話のためにわざわざ函館から岐阜の地までお越しくださいました。



公立はこだて未来大学は、西暦 2000 年に開学した比較的新しい情報系の公立単科大学です。教授陣は、企業のトップで活躍していた方が多く在籍し、国際色溢れる個性的でユニークな教育と研究が推し進められています。

校舎は先進的で、他のゼミはどんな状況で研究を進めているのかが見れば分かるよう、総ガラス張りとなっています。面白そうな講義があれば、飛び入りで参加することも可能だそうです。

入学した時点で、ノートパソコンが与えられ、履修科目登録をはじめとし、何をするにもパソコンが必要となるため、今まであまりパソコンを使ったことがない人でも、たった数カ月で直ぐにパソコンを使いこなし、大学のキャンパス内から**世界へと情報を発信する能力**を身に付けることができるのだとか。



教授がアイディアを示し、学生たちはその「解」のない問題に**プロジェクトチームで取り組み**、企業や他大学、地域社会と連携して解決方法を 1 年かけて研究します。自ら実体験を通してノウハウや技術を身につけていくことで、企業で必要とされる実践的な力を養っていきます。昨年は、柳教授が指導された学生 3 名が**ヤフー**に就職されたとのこと。「公立はこだて未来大学」の卒業生は、東京大学や早稲田大学

等の超難関大学を卒業した学生と同じ企業に就職しており、**卒業生の平均年間収入は、全国の大学で 3 番目**に当たるそうです。大学院に進学する学生も多く、昨年は東京大学の大学院に進んだ学生もいました。

講話終了後も、多くの生徒たちが会場に残り、次々と柳先生に質問を投げかけていました。全ての質問に大変丁寧に答えてくださり、生徒たちはとても感動して帰宅の途につきました。



＜プロジェクトその 1 大画面デジタル画像化＞

20 台の大型プロジェクターを使って、函館山からの映像を壁に映すことで超巨大な画像を制作するプロジェクト。

一見簡単そうに見えるが、実は 20 台全ての映像を繋げようとしても、必ずどこかで微妙なズレが生じてしまう。学生たちはその微妙なズレを、コンピューターを使って自動で調整できるよう日夜研究を続け、見事に完成させた。(学生たちは寝袋を学校に持ち込んで泊まり込みで研究を続けることもあるのだとか。)



<講演を聞いた生徒達の声>

お話をしていただいた時に「自分の好きなことをやり抜く」という言葉がとても印象に残りました。私はパソコンが好きですが、でもそれはとても中途半端なものです。だから大学でプログラムを学んでみたいと思いました。

全てをガラス張りにすることで「見られる」という意識が高くなり、生徒だけでなく教授までもが授業に対する意識を高めることができるというのは、とても素晴らしいと思いました。全員が集中して、授業に取り組める環境はとても魅力的です。そんな環境の中で好きなことを極めたいと思いました。

今日の講話を聴き、「公立はこだて未来大学」が目指している目標や、どのような活動をしているのかが大変よく分かりました。先生の話聞いてるうちに、大学というのは、一人ひとりが課題を持ち、それをとことん追求していく場だと感じたし、また一人ではなく、グループとして1つの大きな課題解決に向けて取り組んでいく場であると気付かせていただきました。その過程が自分の自立性を高め、企業に就職する際の自分の武器になると思います。これを機に、将来の目標を定め、これからの勉強を頑張っていきたいです。

柳先生による「公立はこだて未来大学」の講話を聴いて、情報系の大学に進学したいと今一度感じることができました。

私は父が元々システムエンジニアをしており、自分もエンジニアになりたいと思っています。はこだて未来大学では、自分の興味あることや、将来したい事ができそうでとても興味を持ちました。プログラミングとか何も分からないのですが、先生に質問した際に、入学して1週間でパソコンを使って色々なことをしなければならず、否が応でも直ぐに使いこなせるようになると教えてくださり、益々自分の夢を叶えたいと感じました。

柳先生の説明を聞き、公立はこだて未来大学には、最先端のコンピューター技術があると知り、とても驚くと同時に興味を持つことができました。コンピューターを使うことで様々な面白いことができるのだと知りました。前々からコンピューター関連の仕事に就きたいと思っていたのでとても勉強になり、またその気持ちも更に強くなったと思います。

勉強だけでなく、自分で「C言語」などの勉強を進めていけたらと思いました。